



〈発行〉豊後高田市隣保館

〒879-0627 豊後高田市新地1278番地

【電話・ファクス】24-0007 【開館】平日9:00～17:00

考えてみよう！**多数派**（マジョリティ）と**少数派**（マイノリティ）

～ 差別は多数派から知らないうちに生まれることもある… ～

－ 多数派が及ぼす影響 －

1 「世間がこうだから」
「周りが言っているから」

2 「それが正しい・普通」と
深く考えずに受け入れる

3 無意識に多数派としての
立場や言動になる

4 “多数派としての言動”が
周りへ伝播していく

5 差別が繰り返される、
さらに広がってしまう

このように、部落差別問題など多くの問題は、「昔からそうだから、周りが言っているから」というだけで何も考えずに同調するといったことが未だに残っています。

また、これによって、少数派の人は「自分っておかしい？」「自分も差別されるかもしれない」と悩み、周りに言い出せなくなる、生きづらさを感じるといった影響を受けます。



必ずしも多数派が悪いというわけではありません。しかし、多数派という大きな声から差別が生まれてしまう場合があるのも事実です。

一度立ち止まって、「これって正しい？」「当たり前って何？」と考えてみることも必要です。

人権問題は状況によって多種多様です。家庭や学校、会社、地域、インターネットなど、いつでもどこにでもあります。誰にでも起こりうることであり、他人事ではありません。



身近な人（家族や友人等）と話してみる、人権に関する講演を聞いてみるなど、できることから人権意識を高めていきましょう！



人類の母性は
人以上の人をうまず
人以下の人をうまず
「橋のない川」著者 住井すゑ

求人募集

ハローワークから、求人募集の情報誌が毎週届いています。お気軽にご来館のうえ、ご覧ください。



隣保館活動を
ご覧いただけます
←

人権DVD上映会 & ミニ講座を開催しました

(「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」の啓発事業として実施)

8月27日(木)に隣保館で、人権DVD上映会とミニ講座を行いました。結婚差別をテーマとしたDVD鑑賞のあと、市社会教育指導員の都甲孝恭さんから講話があり、部落差別をなくすために「知ること」「一人ひとりが行動すること」の大切さなどについて学びました。



やさしい日本語で読む 世界人権宣言【2】

世界人権宣言はこれまでに500以上の言語に訳されている他、「やさしい日本語」で分かりやすく訳されたものもあります(ビジュアル付き)。(右記の宣言文は一部を抜粋、他の宣言文などは二次元コードへ)

国際連合広報センター



第18条 考えるのは自由

人には、自分で自由に考える権利があります。この権利には、考えを変える自由や、ひとりで、またほかの人といっしょに考えをひろめる自由もふくまれます。



第19条 言いたい、知りたい、伝えたい

わたしたちには、自由に意見を言う権利があります。だれもその邪魔をすることはできません。人はみな、国をこえて、本、新聞、ラジオ、テレビなどを通じて、情報や意見を交換することができます。



10月の人権講座について

第2回身近なじんけん講座

日時 10月21日(水) 19:00 ~ 20:00

場所 高見 大介 さん(日本文理大学社会デザイン学環境教授)

演題 共に生きる地域社会 ~利他と多様性の力~

参加方法 下記①②のいずれかの方法

- ① 会場で参加(市役所高田庁舎 2階コスモスホール)
- ② オンラインで参加(Zoomアプリを使用)

申込・問い合わせ先 豊後高田市教育総務課

【TEL】0978-53-5112 【FAX】0978-53-4731

今月の作品

提供: 絵てがみクラブ



主催クラブの開催予定

ご興味がある方は見学もできます!

10月の予定



手話
10日(土)・17日(土)

折り紙細工
14日(水)・28日(水)

絵てがみ 19日(月)

料理 27日(火)

11月の予定



手話
14日(土)・21日(土)

折り紙細工
11日(水)・25日(水)

絵てがみ 16日(月)

料理 24日(火)

主催クラブの基本情報

(開催時期: 5月~翌年3月)

◆ 手話 ◆

第2・3土曜日
10:00~11:30

◆ 折り紙細工 ◆

第2・4水曜日
13:00~16:00

◆ 絵てがみ ◆

第3月曜日
13:00~14:30

◆ 料理 ◆

第4火曜日
10:00~13:00

隣保館は、地域の身近な相談窓口です。お気軽にご相談ください!

豊後高田市隣保館 電話・ファックス: 0978-24-0007